



# 東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

JR東日本労働組合新潟地方本部

2023年4月15日発行

第42号 (通巻第266号)

発行者: 星山 圭 編集者: 教育・広報部

## 新入社員のみなさん! 入社おめでとうございます!

初めての仕事や職場に対する不安や悩みはありませんか?

私たちJR東日本労働組合(東日本ユニオン)に気軽に相談してください!



## 東日本ユニオンで私たちとともに働きやすい職場を創りましょう!

初めての仕事や職場に対する不安や悩みはありませんか? 私たちJR東日本労働組合(東日本ユニオン)に気軽に相談してください!

# 川柳を明るく取り組み賃上げだ!

## 2023春闘川柳コンテスト受賞作品を選出

新潟地方本部「2023春闘川柳コンテスト」について、受賞16作品が決定しました。本部主催の「2023春闘川柳コンテスト」には、多くの組合員や、東日本ユニオン以外の労働組合に所属している組合員や労働組合には所属していない社員の皆さんからも応募いただきました。新潟地方本部からの応募作品412句のうち、本部受賞作品や地本執行部の作品等を除いた320句を対象として、地本執行部で厳正な審査を行いました。

### 地本 春闘川柳コンテスト 受賞作品

- 大賞
  - 黒字だよ サステナブルな 賃上げを
  - 執行委員長賞 持っていく弁当 一品減数
  - 仕事増 春迎え
  - 執行副委員長賞 ベースアップで
  - コロナ明け 春迎え
  - 書記長賞 桜咲け
  - 会社は割けよ 人件費
  - エルダー協議会賞 インフラを 支える誇りと
  - ユニモア賞 モチベーション
  - ハンじゃないっ? 仕事と給料 反比例!
- 各分会賞
  - 値上がりで 我が家の家計が ねをあげる
  - 現場の声 いっこになったら 届くのか
  - 拒否増え 賃金増えない
  - この会社 春闘を 明るくたかひ 賃上げだ
  - 取り戻そう 安定ペアと 係数2
  - 口だけの 慰労いらぬべア あけて
  - 働けど 会社は黒字 家赤字
- 受賞者のコメントより
  - 選んでいたいただきありがとうございます。これから業務問題解決や組合の要求実現を目指してがんばっていきます。
  - これからも私たちの要求実現のため、職場から声を発信し、頑張ります。ありがとうございます。

### 本部川柳コンテスト

### 新潟地本からは9句が選出

本部「2023春闘川柳コンテスト」の応募作品には「川柳」を通じて賃金引上げに向けた決意や労働組合に対する想いが表現されていたほか「物価高」「黒字化」など時代のトレンドを捉えた作品が数多くありました。

応募作品全1003句の中から「2023春闘」

「労働組合」の川柳テーマを踏まえ、32句が選出され



各分会で用意した分会賞の賞品の数々

- 上げてくれ 基本給とモチベーション
- 賃上げに 泣くわが社に 未来無し
- 苦勞する 社員を報いる 賃上げを
- 「お金ない」 妻との会話 そればかり
- 無駄じゃない 春を呼ぶのは 君の声
- 愚痴じゃ駄目 しゃかり言おう 「金下りこせ」
- 春よこい 小遣いあげて あたたく
- 係数2 忘れはしない 絶対2(に)

## 上中越支部 第8回定期支部委員会 2023春闘要求満額を勝ち取り 私たちの明るい未来を作りたそう!

上中越支部は3月4日(土)に、ながおか市民協働センターにおいて、委員、傍聴者など総勢30名の結果のもと、第8回定期支部委員会を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中において、運動を停滞することなく労働条件・労働環境の向上に向けて、2023春闘に

上中越支部は3月4日、万代市民会館において30名の傍聴者を迎え、全体で60名規模で第9回定期支部委員会を開催しました。組織再編について、春闘の取り組みや組織拡大についてなど、難しい課題に取り組んできた成果と課題について6名の委員から発言を頂くことが出来ました。

## 働く仲間の未来を創るために 組織一丸となって運動を創ろう!

### 新潟支部 第9回定期支部委員会

新潟支部は3月26日、万代市民会館において30名の傍聴者を迎え、全体で60名規模で第9回定期支部委員会を開催しました。組織再編について、春闘の取り組みや組織拡大についてなど、難しい課題に取り組んできた成果と課題について6名の委員から発言を頂くことが出来ました。

これからの若い人たちの未来を保証する労働組合を今後も目指すこと、その中で、様々な意見をぶつけ合いながら、より働きやすい職場を創るための議論を継続させていくこと、



(新潟支部投稿)

りました。今後も多くの声を結集し、労働組合の必要性を訴えながら問題を解決していくことを通じて、組織の強化・拡大につなげていくことが私たちの課題です。上中越支部はこれから一つひとつの取り組みを線の運動へと繋ぎ、JR労働者の結集を目指していきます。働きがいのある職場を目指すと共に、組合員・社員と家族の幸福を共に実現させていくために邁進していきましょう!! (上中越支部投稿)